

AI革命と働き方改革フォーラム

当面の方針

【第1回フォーラムのプレゼン 6月28日(金)午後(予定)】
於:霞が関ナレッジスクエア(東京都千代田区霞が関3-2-1)
1 講演(その1)水町勇一郎 東京大学社会科学研究所教授
2 設立メンバーからのプレゼン
・公益社団法人ユニバーサル志縁センター 池本修悟
・ジャーナリスト(労働記者クラブの適任者)
新しい雇用労働システムへの再編改革
一雇用フリー労働を喚起する。
●この設立法人は、雇用フリー労働者の受け皿団体になる。

【第2回フォーラムのプレゼン(素案)7月下旬~8月上旬】
1 講演(その1)ドイツの4次産業革命の労使論議
(在日ドイツ大使館専門官)
2 春闘改革プレゼン=(2020年に向けて連合幹部に打診中)
経営民主化ネットメンバーとネットに参加している連合参加の
10産別等の有志
金属労協を含め産業別組織のパネル討議

【第3回プレゼン 9月上旬~下旬】
政府・東京都が予告する東南海大地震はじめ
帰宅困難者対策の訓練実践
政府・東京都の担当責任者から課題提起
・認定NPO法人 市民福祉団体全国協議会(市民協)
田中尚輝
・市民キャビネット災害支援部会 松尾道夫
・NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ東京事務所
花崎良政
連合東京、神奈川、千葉、埼玉等の共同参加を要請する。
●協働型災害訓練(情報共有)を予定



キックオフイベント
日時 2019年4月27日(土)
10:00-14:00
場所 代々木公園
野外音楽堂前
(イベント広場)
連合メーデー中央大会
ユニバーサル志縁センター
ブース
(渋谷区代々木神園2-1)



【設立世話人の編成】

発足=市民キャビネットグループ+AVCC
・認定NPO法人 市民福祉団体全国協議会(市民協)田中尚輝
・公益社団法人 ユニバーサル志縁センター 池本修悟
・市民キャビネット災害支援部会、NPO法人NPO埼玉ネット 松尾道夫
・NPO法人 ニッポン・アクティブライフ・クラブ東京事務所 花崎良政
ニッポン・アクティブライフ・クラブ相談役 河口博行
・任意法人 グローバル産業労働研究所 小林良輔
・一般財団法人 高度映像情報センター 久保田了司

【設立趣旨】

2017年6月に成立した働き方改革関連法により、2019~2020年に「正規社員との格差を是正する同一労働同一賃金」、「正規社員の長時間残業を規制する罰則付き協定の義務化」など画期的な働き方改革が、2020年4月から施行される。現行の雇用労働制度で働き方を類型別にみると正規社員・労働者は現在3451万人で相対的に減少し、非正規労働者が2133万人に増大している。注目すべきは、正規、非正規労働者の他に、直接の雇用主のいない雇用フリー労働者数が既に808万人が現存しており、これからも急速に増大する。銀行、保険の定型的業務と同種のホワイトカラー職務並びに流通事業の店舗作業などは、ロボティック・プロセス・システムが次々に進展している。また自動車の自動運転の実現が先進諸国で視野に入ってきており、4.0革命に発展し、雇用の未来に新たな激震を起こそうとしている。現在進展しているAI技術の動向を的確に把握するには、新しい技術進歩の影響を受ける雇用労働者を対象にしたヒアリングや労働者意識のアンケート調査等を行い、オープンに対策する必要がある。AI革命の進展に対応するには、わが国の雇用労働のシステム再編成が不可避であり「AI革命への対応原則」の提示が求められる。この基本は、雇用と生活を具体的に保障し、人間疎外のない職場生活を守り、企業や業種の枠を超えてくる労働異動を受入れる事業の調査、就労できる仕事の開発と職業訓練を具体的に展開されなければならない。以上の観点から、AI革命と雇用の未来を拓く2019~2020年働き方改革フォーラムを設立し、働き方の調査(R)と研究開発(D)の活動開拓に取り組む。